

令和2年  
2020年

かしばし社協だより

9月発行

ボランティア活動に役立つ2つの講座を開催いたします!

## 市民活動・ボランティア団体のための 資金調達「ファンドレイジング」入門講座

参加費無料



市民活動・ボランティア団体が社会的課題の解決を目指し、継続的かつ安定的な活動を行うために、資金調達「ファンドレイジング」に関する正しい知識を習得することで、必要な財源を獲得できるようになることを目指します。

日時 令和2年10月25日(日) 14:00～15:30(※13:30開場)

会場 香芝市ふたかみ文化センター 2階 会議室1・2・3  
(〒639-0243 香芝市藤山1-17-17)

対象 市民活動者・ボランティア団体ほか 定員30名(先着順)

講師

ならファンドレイジングラボ 代表  
ファンドレイザー  
西村 昌弘 氏

様々な業界にてセールス・マネージャー・コンサルタント等を  
経験。日本ファンドレイジング協会准認定ファンドレイザー取  
得。専門分野はクラウドファンディングのコーディネーショ  
ン。Makuakeエバンジェリスト。Readyforアンバサダー。

## たすけられ上手になろう!! 地域での かかわり上手講座

参加費無料



ボランティアを行っている中で、いつの間にか「助ける側」と「助けられる側」にわかれていませんか? 「助ける側」「助けられる側」と線を引くのではなく、地域の中で“助け合える関係づくり”を作るヒントを学びましょう♪

日時 令和2年11月10日(火) 14:00～15:30(※13:30開場)

会場 香芝市ふたかみ文化センター 2階 会議室1・2・3  
(〒639-0243 香芝市藤山1-17-17)

対象 市内在住で、ボランティア活動を始めたい方・  
興味のある方・活動を行っている方 定員30名(先着順)

講師

あそびの工房もくもく屋 事務局長  
コミュニケーションデザイナー  
田川 雅規 氏

2007年まで勤務していた兵庫県立こどもの館では、県の子  
育て支援事業を担当。「自分の得意を自分の役割に」という  
考えのもと構成された内容と、「遊び」を挟み込みながら進め  
られる、楽しさ盛りだくさんの参加型講演が好評を得ている。

【お問合せ・お申込み】(定員になり次第締め切り)

香芝市ボランティアセンター TEL/FAX 0745-76-7179



(1)

発行・編集

社会福祉法人  
香芝市社会福祉協議会



〒639-0251 奈良県香芝市逢坂一丁目374番地1  
(香芝市総合福祉センター内)

TEL 0745-76-7107(代表) FAX 0745-76-7104

<https://ka-shakyo.or.jp> 【E-mail】 [info@ka-shakyo.or.jp](mailto:info@ka-shakyo.or.jp)



かしばし社協のFacebook

香芝市社会福祉協議会

<https://www.facebook.com/202497570526563/>

福祉情報のメルマガ 月2回発行

「かしばし社協 福祉の情報局」

<http://www.mag2.com/m/0001662713.html>



奈良県社会福祉協議会主催

『なら小地域福祉活動サミット』レポート

8月26日(水) 奈良県社会福祉協議会

で「地域福祉活動WITHCORONA」をテーマとして、第9回なら小地域福祉活動サミットが開催されました！新型コロナウイルスの影響を受け、小地域福祉活動も新たな活動方法の模索が課題となっています。当日のパネルディスカッションを通しての気づきをレポートします。



香芝市より「別所ふれあいサロン」の池原忠明さんと岸本春美さんが登壇されました。コロナ禍での葛藤や工夫について、活動者の立場からお話いただきました。

活動者の葛藤

コロナ禍で活動を続けるか？休止すべきか？この葛藤は今、香芝市内どの地域でも起こっています。

新型コロナウイルスの感染対策を十分に取りながら活動の方法を変えて実施されている地域もあれば、活動を一旦休止されている地域もあります。しかし共通していることは、活動者同士が話し合いの場を持ち、様々な葛藤を経たうえで決定しておられます。活動を休止することは簡単ですが、日頃から住民同士の「つながり」を大切にされているからこそその葛藤であると思います。



普段の活動の様子。来られた方の体温を測り、感染対策にも気を配っています。

コロナ禍で気づいた活動の意味

これまで通りの方法で住民同士が集まることができなくなっている今だからこそ、活動の意味を考えておられる方も多いと思います。別所ふれあいサロンでも活動者同士の話し合いの場をもち、活動の意味を確認したうえでサロンを再開されました。再開しようと思われたきっかけは、「老人クラブの活動も休止して行くところがない。サロンまで休止すれば寂しい」という参加者の声でした。サロンが居場所になっていることを改めて感じ、「やるなら今！」と再開されました。現在は一旦休止されていますが、サロンを再開した数日後に、「うちのお母さん、サロンに行けて喜んでほってね〜」という声を聞き、再開した意味があったと感じられたそうです。

コロナ禍での新たなつながり方

コロナ禍の収束が見えない中ですが、住民同士がつながる方法は一つではありません。住民と専門職と一緒に話し合いを重ね、「活動の意味」を考え続けることで、これまでとは違った方法でのつながりを見つけていることができると思います。今後は香芝市内の活動者の皆様から寄せられた様々なアイデアを各地域で共有できればと思います。



**住民みんながボランティア ~香芝市ボランティアセンター~**

**ほっとライン**

〈開所日時〉  
月・火・水・金・土  
午前9時~午後4時

香芝市総合福祉センター 1階  
【TEL/FAX】 76-7179  
【E-mail】 vcenter@ka-shakyo.or.jp

コロナ禍で大変な時だからこそ、『つながり』を改めて考えることができた素敵なボランティアアフェスティバルでした。

総合福祉センターのロビーにて、ボランティアアフェスティバルを開催しました！

今年は新型コロナウイルスの感染防止と皆様の安全を考慮して規模を縮小し、活動紹介のパネル展のみの開催となりました。49団体が参加されたパネル展は工夫が凝らされていて、日頃の活動がとても分かりやすく紹介されていました。また、多くの方が足を止めてじっくり見て下さり、「色んな活動があるんですね。」などのお声をいただきました。



**ボランティアアフェスティバル**  
**in 香芝 2020**  
8月25日(火)~9月2日(水)

ボランティアアフェスティバル in 香芝 2020 実行委員長 小林浩子さん  
にお話しを伺いました

ボランティアアフェスティバルは、平成20年からスタートして今回で13回目となります。実は、今回のように10年前のボランティアアフェスティバルも新型コロナウイルス流行により開催が危ぶまれました。その時もあると考えると考えさせられたのですが、今回も新型コロナウイルスの感染拡大を受け、ボランティアアフェスティバルやボランティア活動そのものについても、多くを考えるときっかけになりました。

今回のボランティアアフェスティバルは、昨年からは15人の実行委員と協力し開催を検討してきましたが、個人的には『中止してはいけない。次に繋げ、発展させるためにはとにかく続ける必要がある。』という思いが強くなりました。コロナ禍で多くのボランティア活動が自粛や変更を余儀なくされる中、例年のようにイベント型での開催はできませんでした。



でも、こうして49団体がパネル展示に協力していただいたことに、すごく感謝しています。それぞれのボランティア団体から、『コロナに負けない気持ちで頑張ろう！』という強いメッセージをいただいたように感じています。

参加グループの方も『よかった!!とにかく続けることが大切ですね』『今年の活動は出ていないけれど、他の展示を参考にしたい』『コロナ禍が収束したら、これもやってみよう、あれもやってみよう』と、みなさん前向きな気持ちで、じっくりパネルを見ていただけましたように思います。ボランティアアフェスティバルは毎年開催していましたが、今年ほどいろいろな方とゆっくり活動の話ができた年はなく、とても良かったです。次年度も、みんなの力が集結して、ボランティアアフェスティバルが開催できることを願っています。

第13回 住民みんながボランティア  
**ボランティアフェスティバル**  
**in 香芝 2020**  
8月25日(火) 午前10時~  
9月2日(水) 午後5時  
香芝市総合福祉センター 1階 ロビー

**活動紹介 パネル展**

今年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、『活動紹介パネル展』のみの開催です。

ボランティアセンター登録団体、地域福祉推進委員会・地域のサロ団体で日頃の活動をパネルで紹介し、是非、お立ち寄りください。

主催：香芝市ボランティアセンター 協賛：香芝市 0745-76-7179  
共催：香芝市福祉協議会 0745-76-7179  
後援：香芝市福祉協議会 0745-76-7179



# 赤い羽根共同募金



『地域の福祉、みんなで参加』

今年も10月1日から全国一斉に募金運動が始まります。集まった募金は、地域福祉の推進に活用されます。ご協力をお願いします。

## 【赤い羽根募金箱設置協力機関】《五十音順》

- ★オークワ 様  
(香芝インター店・香芝逢坂店・香芝南店)
- ★オートバックス 様  
(香芝インター店)
- ★香芝郵便局 様
- ★JAならけん 様  
(かしば営農経済・かしば支店・二上支店・二上営農経済)
- ★奈良中央信用金庫 様  
(香芝支店・二上支店)
- ★南都銀行 様  
(香芝支店・二上支店・真美ヶ丘支店)
- ★大和信用金庫 様  
(香芝支店・香芝中央支店)
- ★りそな銀行 様  
(香芝支店)

## 【その他設置場所】

- ★香芝市役所
- ★香芝市中央公民館
- ★香芝市総合体育館
- ★香芝市ふたかみ文化センター
- ★香芝市総合福祉センター



Q：赤い羽根共同募金運動って何???

A：共同募金運動は、都道府県を単位に行われています。お寄せいただいたご寄付は、同じ都道府県内で、子どもたち、高齢者、障がい者などを支援するさまざまな福祉活動や、災害時支援に役立てられます。

共同募金運動の期間は10月1日から翌年3月31日までの6か月間で、全国一斉に行われます。

日本赤十字社法人会費を今年もいただきました。ありがとうございます。

《五十音順》

- 永大化工株式会社 様
- 株式会社キタイ 様
- 新世紀建工株式会社 様
- 當麻軽合金工業株式会社 様
- 奈良中央信用金庫 香芝支店 様
- 奈良中央信用金庫 二上支店 様

※日本赤十字社は、みなさまからの「会費」と「寄付金」を活動資金として、様々な活動を行っています。

## ★ふれあい総合相談 ☎79-5858★

※10月から始まる総合福祉センターの改修工事に伴い、下記のとおり変更になります。ご不便をおかけして申し訳ございませんが、ご理解いただきますようお願いいたします。

相談名	相談内容	相談日
一般相談	日常生活における心配ごと	月～金曜日 午前9時～午後5時
心配ごと相談所	日常生活における心配ごと (民生児童委員、知識経験者、行政相談委員、人権擁護委員による対面相談)	毎月第1水曜日 午前9時～午後3時
		毎月第3水曜日 午前9時～正午
※第2・4水曜日は休止させていただきます		
※相談場所を、『市役所会議室棟 第1会議室』に変更させていただきます		
福祉法律相談	成年後見制度や悪質商法被害などの福祉法律相談 【相談担当：奈良県司法書士会】	※改修工事の間、休止させていただきます (工事期間：令和4年7月までの予定)